



Company Profile

会社案内



高分子の可能性を追求し、 社会から期待され続ける企業を目指します

当社は1949年の設立以来、合成ゴム・樹脂の配合技術を基盤に、開発から生産・販売までの総合力を強みとして磨き上げ、高性能・高品質な製品・サービスを提供してきました。社名にある「合成」には、「新しいものを生み出す」という理念が込められており、その精神は今日まで受け継がれています。

こうした歩みの中で、現在、自動車業界では市場構造が急速に変化し、競争環境も大きく変わりつつあります。加えて、社会課題の複雑化や地政学的リスクの高まりなどにより、事業環境の不確実性は一層増しています。

このような環境認識のもと、社は「限りない創造 社会への奉仕」に立ち返り、当社の存在意義を問い直し、2030事業計画を策定しました。本計画では、社会的価値と経済的価値の両立を目指し、これまで培ってきた高分子技術を基盤に、「安心・安全」「快適」「脱炭素」を軸として、社会課題の解決と、より良い移動と暮らしの実現に向け、貢献する新たな技術・製品の創出に取り組んでいます。

当社の社章である六角形のベンゼン環に象徴されるように、一人ひとりの能力・スキルを引き出し、それぞれの想いを結集し、有機的につなぐことで、個と組織が持続的に成長していく。その成長を基盤に、変化する環境に柔軟に対応しながら、技術やモノづくりの力をさらに磨き、時代に即した新たな価値を生み出し、社会から期待される企業でありたいと考えています。

私たち豊田合成グループは、「ONE TEAM, ONE TG.」のスローガンのもと、約4万人の従業員が力を結集し、移動と暮らしをより良く豊かにする製品・サービスを世界中のお客様と社会へ届けてまいります。



取締役・社長執行役員・CEO 齋藤克巳

経営理念

限りない創造 社会への奉仕



目次

中長期経営計画 (2030 事業計画).....	3
事業領域.....	4
製品紹介.....	6
グローバルネットワーク.....	16
会社データ.....	19

中長期経営計画（2030事業計画）

当社はモビリティ社会の変化に対応した社会的価値の提供を通じて、将来にわたる持続的な事業成長を実現するための中長期経営計画として「2030事業計画」を策定しました。

目指す姿に「高分子の可能性を追求し、より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社」を掲げ、セーフティシステムを軸とした「安心・安全」、内外装部品を土台とした「快適」、高分子材料の新規事業化による「脱炭素」という価値を社会にお届けしていきます。



〈目指す姿〉

高分子の可能性を追求し、
より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社

〈提供価値〉



〈基本方針と重点施策〉

〔基本方針〕 社会的価値と経済的価値を両立させる分野に注力
(事業ポートフォリオの組み換え)

- 〔重点施策〕
- 重点事業・地域・顧客での成長に向けた構造改革
(セーフティシステム・内外装・材料事業、北米・インドの現地カーメーカーへの拡販)
 - グローバル成長を加速する戦略的アライアンス、開発・知財の戦略的強化
 - 人と組織が有機的に結合した高分子型組織による経営革新

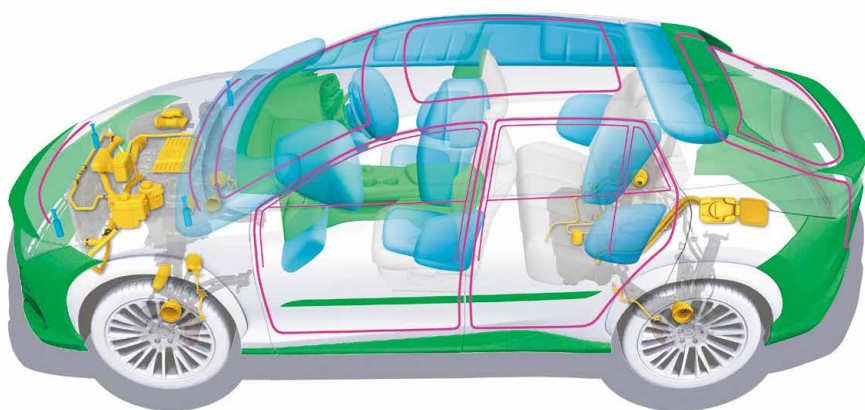
〈2030年度 経営目標〉

売上収益 1兆2,000億円	営業利益 1,000億円	営業利益率 8%	ROE 10%
-------------------	-----------------	-------------	------------

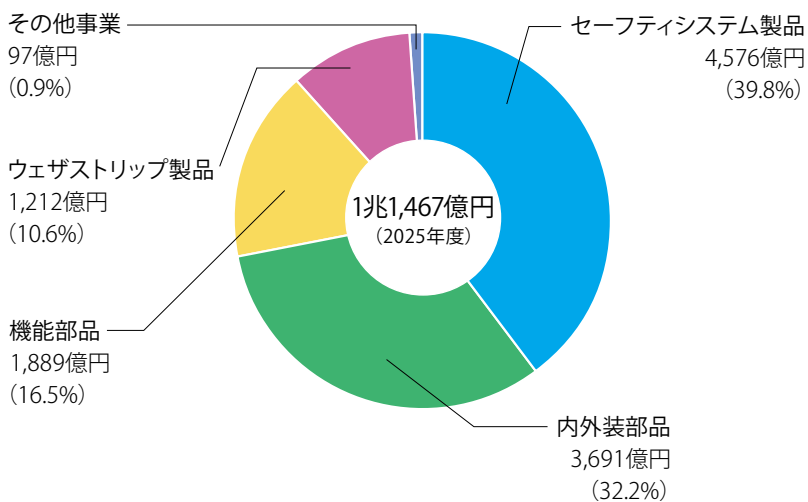
事業領域

ゴム・樹脂の自動車部品を開発・生産しています。

開発から生産まで一貫したモノづくり体制を整え、安心・安全で快適なクルマづくりなどに貢献するさまざまな製品を提供しています。



製品領域別売上収益(売上比率)



自動車部品(主な製品)



セーフティシステム
製品



内外装部品



機能部品



ウェザストリップ製品

その他の製品・技術



UV-C LED製品



各種エアバッグ



ハンドル(エアバッグ内蔵)



ポップアップフードアクチュエータ



インストルメントパネル・構成部品



フロントグリル



コンソールボックス



樹脂フューエルフィルターパイプ



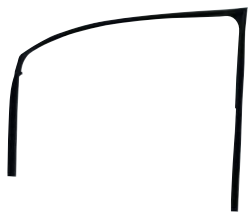
冷却配管



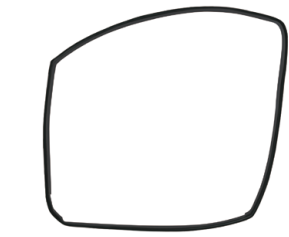
ブレーキホース



高圧水素タンク



ドアガラスラン



オープニングトリムウェザーストリップ



特機製品



e-Rubber(イーラバー)製品



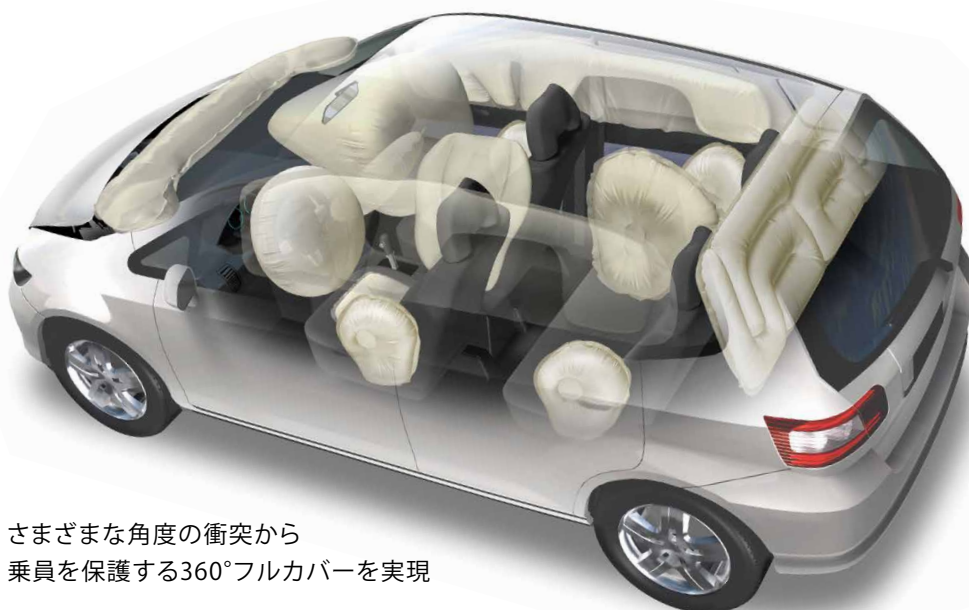
エシカルブランド Re-S (リーズ)



上下水道管の補修技術(芦森工業(株))

セーフティシステム製品

さまざまな角度の衝突に対応した乗員保護や歩行者保護を実現する各種エアバッグを提供。
また、シートベルトとエアバッグとの組み合わせで、より最適な乗員保護の実現を目指しています。
これらにより交通事故死傷者の低減に貢献していきます。



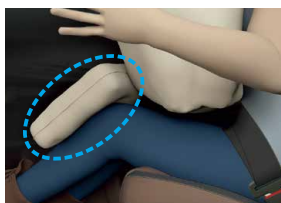
さまざまな角度の衝突から
乗員を保護する360°フルカバーを実現

乗員保護製品 (前面衝突)



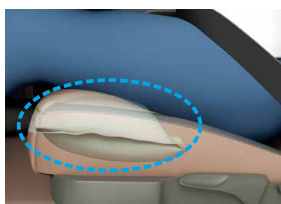
- 1 運転席エアバッグ
- 2 助手席エアバッグ

ハンドル中央部やインストルメントパネルから膨らみ、頭や胸を保護します。



- 3 ニーエアバッグ

インストルメントパネルの下から膨らみ、下肢を支え、乗員の前方移動を抑制し、安全な姿勢に保ちます。



- 4 シートクッションエアバッグ

シートの座面の中で膨らみ、大腿部を支え、乗員の前方移動を抑制し安全な姿勢に保ちます。



- 5 シートベルト

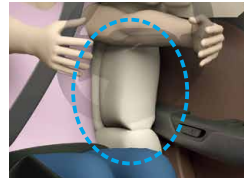
乗員を座席に固定することで、事故の衝撃により体が投げ出されるなどの危険から守ります。

乗員保護製品 (側面衝突)



6 カーテンエアバッグ 世界初

天井の内張りから窓枠を覆うように膨らみ、頭を保護します。



7 サイドエアバッグ

シートの背もたれから乗員とドアの間で膨らみ、胸や腹、腰を保護します。



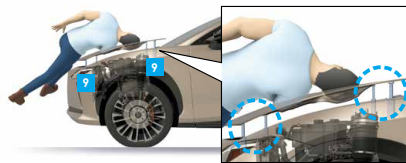
8 センターエアバッグ (ファーサイドエアバッグ)

シートの背もたれから膨らみ、一人乗車の際は反対側の座席のドアや内張りとの衝突から保護し、二人乗車の際は乗員同士の衝突から保護します。

歩行者保護製品

9 ポップアップフードアクチュエータ

ボンネットを持ち上げ、エンジンルーム内の硬い部品との間に隙間を設け頭部を保護します。



10 歩行者保護エアバッグ

硬い窓枠周辺で膨らみ、歩行者の頭を保護します。



ハンドル

現行品



ドライバー通知イルミハンドル



ドライバー通知イルミ

グリップセンサ

(イメージ)

自動運転などの普及に対応し、グリップセンサや振動機能に加え、運転状況(自動/手動)や周囲の安全に関する状況を通知するイルミ機能を搭載するなど、人とクルマをつなぐ新たなHMI(ヒューマン・マシン・インターフェイス)機能を付与したハンドルの開発を進めています。

ステアバイワイヤシステム*用ステアリングホイール



(イメージ)

※ハンドルとタイヤを直接つなぐことなく、電気信号でタイヤの角度を制御するシステム



LEXUS RZのF SPORTに搭載のハンドル

次世代の操舵システムに対応した新型ハンドル。ステアバイワイヤシステムにより、Uターンや駐車の際にハンドルを大きく回転させる必要がないため、従来の円形型ではなく、航空機の操縦桿のような形状を採用しています。

内外装部品

快適で魅力的な車内空間と外観の実現に貢献します。

内装部品

インストルメントパネル・構成部品



1 コンソールボックス

蓋部分は日本古来のからくり技術を用いることで、モーターなどを使わずスムーズに開閉。革・木目調パネルにより高級感を演出します。



2 グラブボックス



3 レジスタ



4 オーナメントパネル



リバーシブルアームレスト

コンソールボックスの蓋が取り外しでき、普段はアームレストとして、裏返すとトレイとして使用できます。



LED陰影イルミネーション

光の陰影を用いた模様で、夜間の車内空間を新鮮な印象に演出します。



超薄型レジスタ

一般的なレジスタに比べ製品全体の厚みを40%薄型化。独自の風向制御機構をレジスタに付与し、開口部を狭めても風力を損なわず風向きを調整できます。



快適な車内空間の実現

広がりのある室内設計とくつろぎを感じられる内装により、快適で心地よい車内空間を実現します。



外装部品

精密な成形技術と、従来の塗装やめっきに加え、新たな加飾技術により、さまざまなデザインニーズに対応します。

フロントグリル



めっき・塗装技術



ホットスタンプ技術

突起部など表面積が狭い箇所にも金属調の質感を付与できる加飾技術です。

リアスポイラー



塗装技術

ラゲージパネル



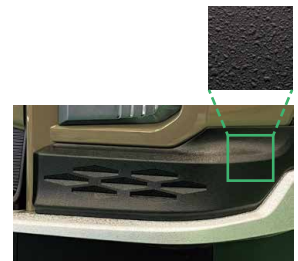
インモールドコート(型内塗装)技術

部品の成形と塗装を同一の金型内で行うことにより、生産時のCO₂を削減するとともに、自動車部品の意匠性向上にも貢献します。

TOPICS

新塗装技術(メテオコート)

傷が目立ちにくい凹凸仕上げが特長。オフロード車に最適で、粒感やカラーの調整にも対応可能です。車両購入時に外観に変化を加えたいユーザー向けに、アフターパーツとして提供していきます。



メテオコートを使用したバンパー

ミリ波レーダ対応エンブレム・フロントパネル

透過技術(ミリ波レーダ・光)



発光機能付きミリ波レーダ対応エンブレム (世界初)



フロントパネル(イメージ)

デザインと機能を両立

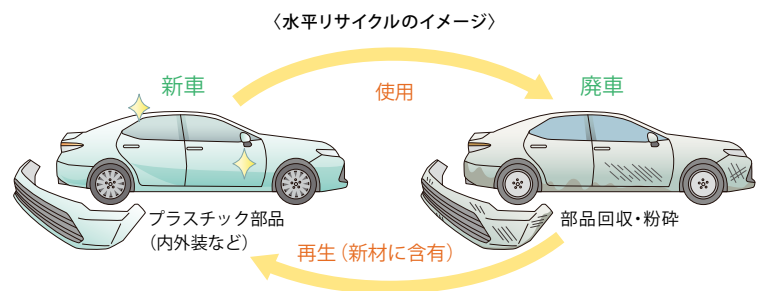
高い意匠性と、センシングや外部とのコミュニケーション機能の両立を目指します。



TOPICS

廃車由来プラスチックの水平リサイクル

廃車から回収したプラスチックを50%含有しても新材と同等の性能を持つ再生プラスチックを開発し、内外装部品で実用化しました。これにより、同じ部品に再利用する「水平リサイクル」を加速させ、CO₂削減に貢献しています。第22回「超」モノづくり部品大賞の「日本力(につぼんぶらんど)賞」を受賞しました。



機能部品

「走る」「曲がる」「止まる」といったクルマの基本性能をサポート。
重要な保安部品として、高い品質を確保しています。

燃料タンク周辺部品



フューエルホース&チューブ



フューエルフィルターキャップ



キャップレス給油口



ロックナット・ポンプガスケット



フューエルフィルターホース



カットオフバルブ



フィルリミットベントバルブ



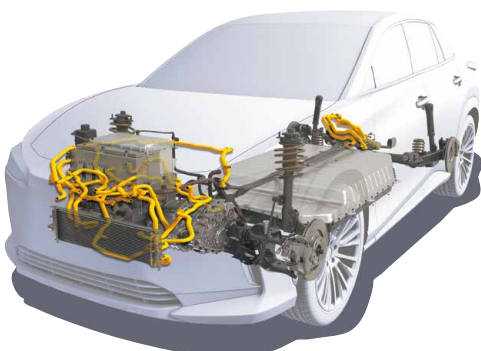
インレットチェックバルブ



樹脂フューエルフィルターパイプ 世界初

特性の異なる部分(柔軟部・剛性部・ストレート部)の
一体成形により強度を確保。パイプの多層構造により
樹脂の耐燃料性・耐久性を向上し、従来の金属パイプ
より約50%軽量化しました。

バッテリー周辺部品



冷却配管



バッテリーを適正な温度に保つことで電池の長寿
命化につなげるとともに、クルマの航続距離の延
長にも貢献しています。



バッテリー冷却ダクト



インバータカバー

高圧水素タンク



高圧水素タンク
(乗用車用)

燃料電池自動車 (FCEV) の主要部品の一つ。水素を高圧 (約700気圧) に圧縮して効率的に貯蔵します。



大型高圧水素タンク

主に商用車や船舶に採用されており、乗用車と比べて約8倍の水素の充填が可能です。

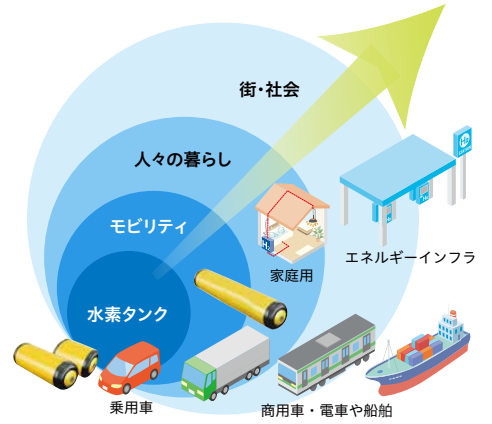


(写真提供:トヨタ自動車)

ポータブル水素カートリッジ

水素を安全かつ手軽に持ち運び、各種機器 (水素調理器や燃料電池等) に装着することで、幅広い用途での水素エネルギーの利用を可能にします。

水素タンク事業の拡がり (イメージ)



エンジン周辺部品



レゾネータ付きエアクリーナホース



インテークマニホールドガスケット



シリンダヘッドカバーガスケット



エンジンカバー



ベンチレーションホース



リザーバタンク



無反射吸気ダクト



ラジエータホース



樹脂ターボダクト

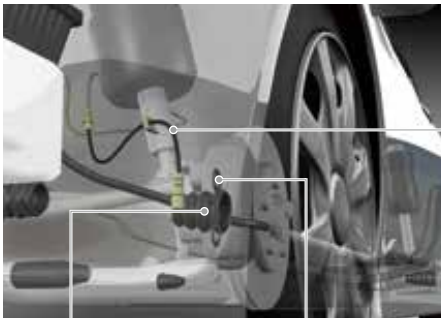


樹脂ウォータパイプ



樹脂エアパイプ

シャシー・ドライブトレイン系部品



ブレーキホース

「止まる」に直結する重要な部品であり、500万回以上の耐久試験をクリアしています。



等速ジョイントブーツ



ピストンシール



コラムホールカバー



オイルポンプ



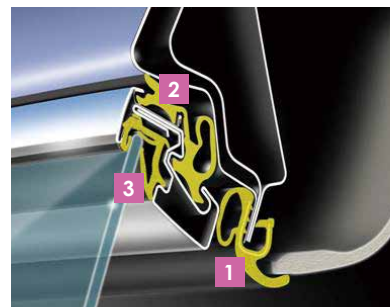
トランスミッションカバー



ピストンカップ

ウェザーストリップ製品

ドアや窓枠に装着して隙間をふさぎ、雨・風・騒音を遮断。
快適な車内空間に不可欠な製品です。



ヒドゥンドア



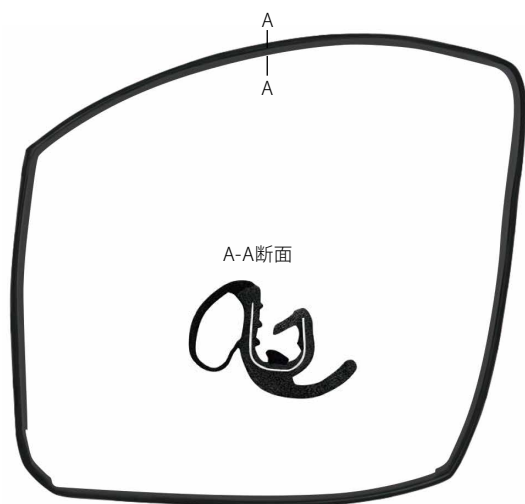
サッシュドア



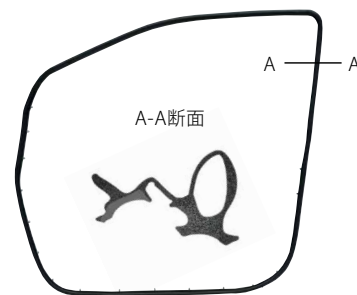
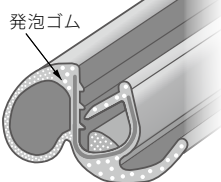
プレスドア



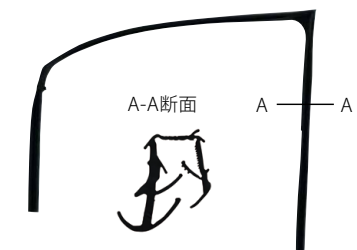
サッシュレスドア



▶ A-A断面図



2 ドアウェザーストリップ

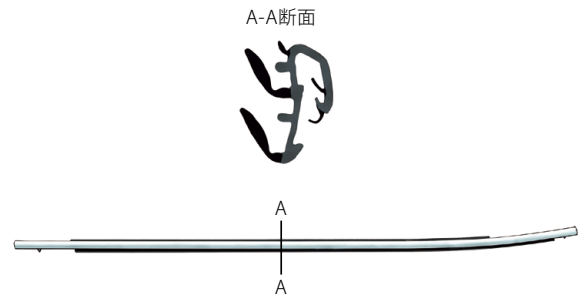


3 ドアガラスラン

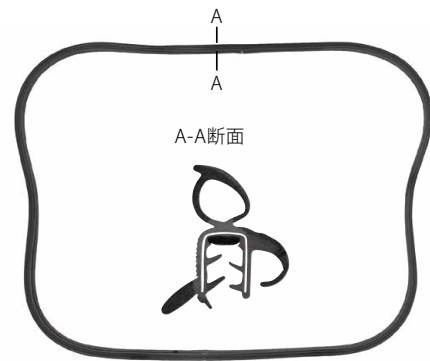
1 オープニングトリムウェザーストリップ

材料開発・生産の技術によりゴムを発泡化し、
約30%軽量化しました。

ゴムと樹脂の混合材の採用や低比重化
などにより、約30%軽量化しました。



4 アウターウェザーストリップ



5 バックドアウェザーストリップ

TOPICS

より静かな車内空間づくりに貢献する ウェザーストリップの開発

さまざまな条件でウェザーストリップを組み合わせ車内の音の変化を体感できる新システムを開発。最適な部品の組み合わせを提案できます。

ゴムのリサイクル技術

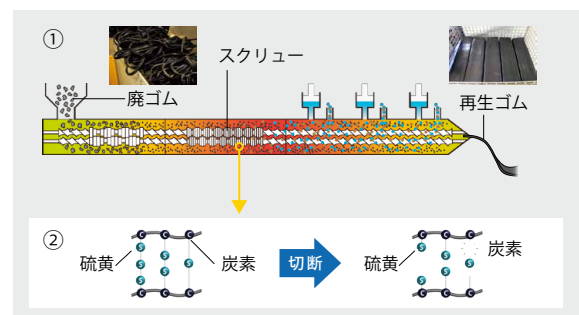
ウェザーストリップ製品の生産時に発生する廃材を当社独自の「脱硫再生技術※」により品質の高い再生ゴムに蘇らせ、再利用する取り組みを進めています。

第39回中日産業技術賞において最高位の「経済産業大臣賞」を受賞しました。

※ゴムに弾性などを持たせる分子結合を解いて、ゴムの原材料に戻すこと。最適な圧力と熱を加えることで「短時間」で「高品質」なゴムの再生を実現した。



車両搭載時の走行音を体感できるシミュレーションシステム



- ① 細かく粉碎した廃ゴムに、スクリーラの摩擦で熱エネルギーを加える
- ② ゴムと硫黄の結合を分子レベルで選択的に解くことで、原料ゴムの姿に戻す

UV-C LED製品

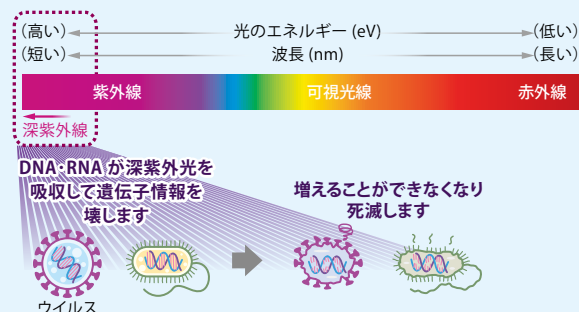
青色LEDの開発・生産で培ったノウハウや技術力を活かし、新たな付加価値を持つ、UV-C（深紫外線）LEDを開発・販売しています。今後は水銀ランプ代替による水銀フリーの社会に向け、UV-C LEDの性能向上を進め、水や空気などの除菌用途での利用拡大を推進します。



UV-C LED

UV-C(深紫外線)とは

UV-CとはUltra Violet Cの略で、紫外線の一種です。紫外線の中でも光の波長が短く、高いエネルギーを持ち、ウイルスや細菌の遺伝子情報を破壊し不活化します。



水除菌での活用

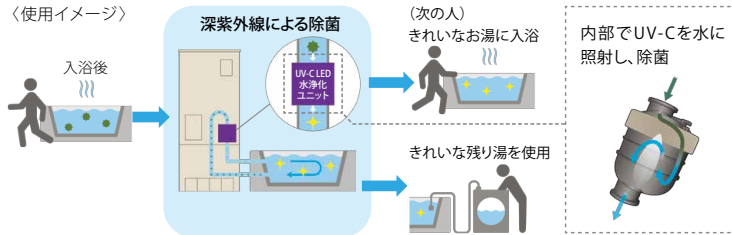
UV-C LED 小型水浄化ユニット



エコキュートに採用

「入浴後の除菌」や、「残り湯の除菌」により、安心して快適な入浴を実現します。

〈使用イメージ〉



UV-C LED 水浄化ユニット



ポータブル手洗いスタンド「WOSH」に採用

フィルターでのろ過・吸着や塩素での消毒に加え、UV-Cを照射することで高い浄水性能を実現します。

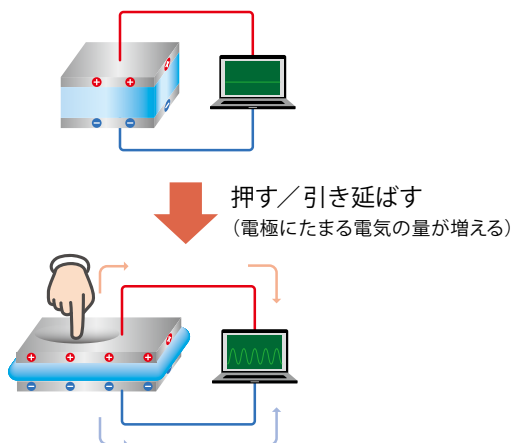
※WOTA株式会社から販売中



イーラバー e-Rubber製品

電気と力で機能する次世代ゴム「e-Rubber」を搭載した製品・サービスの開発を進めています。

センサ (力 → 電気信号)

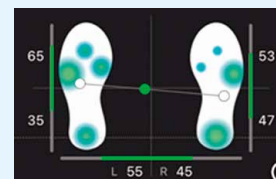


e-Rubberを搭載した「スマートインソール」

ゴルフ向けの活用で得た知見を基に、ヘルスケア用途での歩行解析などに応用していきます。



靴の中敷きにe-Rubberを搭載し、足圧のデータを取得



足圧を可視化し、歩行データを解析

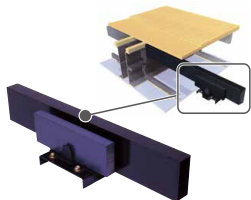
■特機製品

自動車部品で培ったゴム・樹脂技術を活用した製品を手掛けています。



空気清浄機

機能・デザイン・カラーなど多様なバリエーションに対応しています。



住宅用
ダイナミックダンパー

制振ゴム技術を応用した、住宅の上下階での床衝撃音を抑え、静かで快適な環境をつくるための製品です。

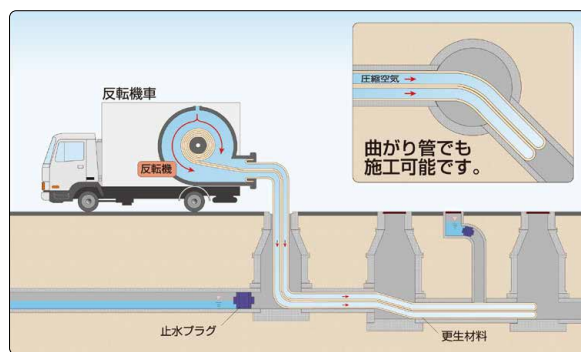


農機・建機・産機の内外装部品

■上下水道管の補修技術 (パルテム工法)

ASHIMORI

老朽化した上下水道管などを掘り起こさずに内側から補修・更新する技術で、短い工期で交通や周辺環境への負荷を最小限に抑えることができます。そのひとつであるホースライニング工法は上下水道管に材料を挿入し、内側に繊維強化プラスチック（FRP）の新たな管を構築するものです。当社グループ会社である芦森工業（株）の独自技術であり、ライフラインの老朽化という社会課題を解決する技術として注目されています。



ホースライニング工法のイメージ図（1980年開発に成功）

■エシカルブランド「Re-S（リーズ）」

自動車のエアバッグ生地やハンドルの本革素材は、厳しい基準をクリアしたものだけが製品化されます。わずかな汚れや、一箇所の目とびでも製品には使われず廃棄されることもあります。そんな良質な素材を無駄にせず、新たな価値を持つ製品へと生まれ変わらせたいとの思いから、2018年にスタートした社内の廃棄物低減活動を経て、2020年エシカルブランド「Re-S（リーズ）」が誕生しました。



オンライン
ショップは
こちら



エアバッグ生地やシートベルトの端材を活用したバッグ、
本革や小径木を活用したステーションナリーグッズを展開



ハンドルの本革の端材を活用した
サステナブルスニーカー
(アシックス社との共同企画)

グローバルネットワーク

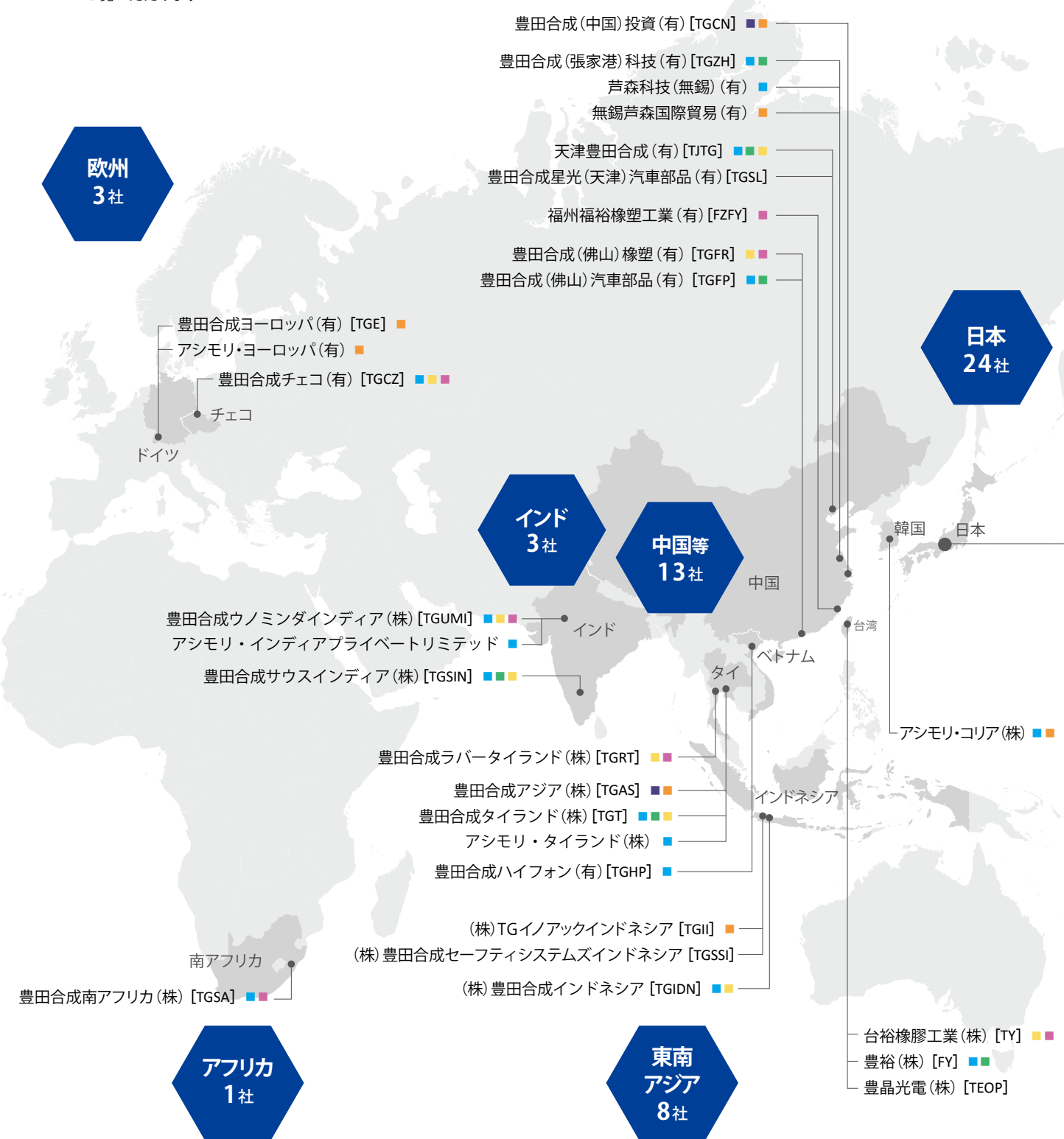
(2026年6月現在)

15カ国/地域の71のグループ会社*でお客様のニーズにタイムリーにお応えします。

各地域に密着した営業・技術体制とグローバルで最適な生産・納入体制を整えています。*連結対象会社



最新情報は
WEBサイトからも
ご覧いただけます





生産品目／機能

- セーフティシステム製品
- 内外装部品
- 機能部品
- ウェザストリップ製品
- その他の製品
- 統括拠点
- 営業・技術開発拠点
- [] 内は略称

- 豊田合成(株) ■■■■■■
- 一榮工業(株) ■
- 豊田合成日乃出(株) ■■
- 豊信合成(株) ■■
- 海洋ゴム(株) ■■
- TGウェルフェア(株)
- TGロジスティクス(株)
- TGメンテナンス(株)
- ティーゼーオブシード(株) ■
- (株)FTS ■
- TGAP(株) ■
- TGテクノ(株) ■
- (株)中勢ゴム ■■
- 豊田合成東日本(株) ■■■■
- 豊田合成九州(株) ■■■■
- 芦森工業(株) ■■■
- 芦森エンジニアリング(株) ■
- オールセーフ(株) ■■
- ジェット商事(株) ■
- 芦森工業山口(株) ■
- バルテム・テクニカル・サービス(株) ■
- タカラ産業(株) ■
- (株)柴田工業 ■
- ヤシロコンポジット(株) ■

北米
17社

- 豊田合成テキサス(有) [TGTX] ■
- 豊田合成ブラウズビルテキサス(有) [TGBTX]
- TGミズーリ(株) [TGMO] ■■
- TGケンタッキー(有) [TGKY] ■■
- TGオートモーティブシーリングケンタッキー(有) [TGASK] ■■
- 豊田合成ノースアメリカ(株) [TGNA] ■■
- 豊田合成パーソナルサービスノースアメリカ(株) [TGPS]
- TGRテクニカルセンター(有) [TGRTC] ■
- TGフルイドシステムズUSA(株) [TGFSUS] ■
- アメリカ
- カナダ
- TGミント(株) [TGMINTO] ■
- 豊田合成ホールディングス(株) [TGH]
- ウォータービルTG(株) [WTG] ■
- メキシコ
- タペックスメキシカーナ(株) [TAPEX] ■
- 豊田合成ラバーメキシコ(株) [TGRMX] ■
- 豊田合成オートモーティブシーリングメキシコ(株) [TGASMX] ■
- 豊田合成イラプアトメキシコ(株) [TGIMX] ■■
- アシモリ・メキシコ(株) ■

南米
2社

- ブラジル
- GDBRインダストリアコメルシオ(有) [GDBR] ■■
- ペクバルインダストリア(有) [Pecval] ■

会社データ

会社概要

会社名 豊田合成株式会社 **設立** 1949年6月15日 **資本金** 281億円(2026年3月31日現在)
売上収益 1兆1,467億円(2025年度連結) **営業利益** 795億円(2025年度連結) **R O E** 11.2%(2025年度連結)
従業員数 41,304名(2026年3月31日現在)

役員一覧 (2026年6月24日現在)



取締役会長 宮崎 直樹 取締役・社長執行役員・CEO 齋藤 克巳 取締役・副社長執行役員・COO・CMO 安田 洋 取締役・執行役員・CTO 苗代 光博 取締役・執行役員・CFO 蜂須賀 正義 社外取締役 和田 節 社外取締役 古川 雅典



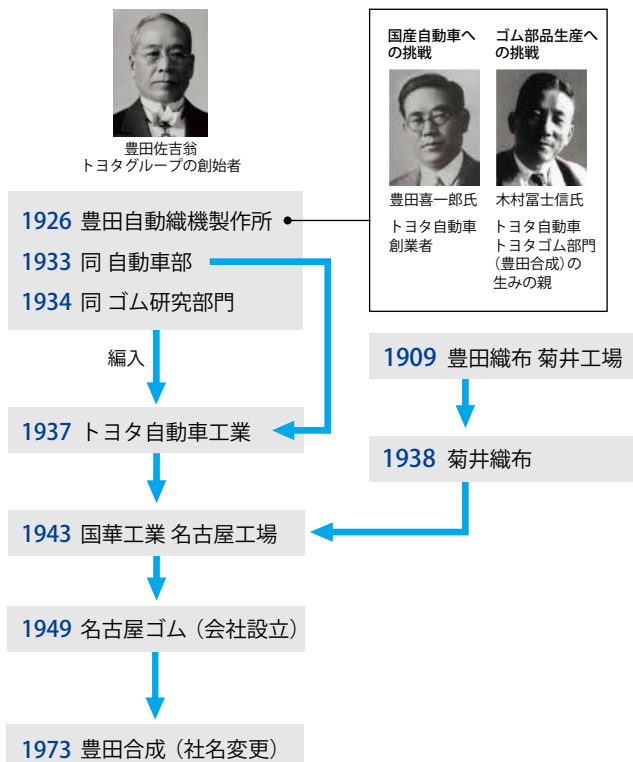
社外取締役 前田 茂樹 社外取締役 栗生 万琴 常勤監査役 大磯 健二 常勤監査役 藤田 佳幸 社外監査役 加古 慈 社外監査役 桑山 斉 社外監査役 横井 正彦

執行役員

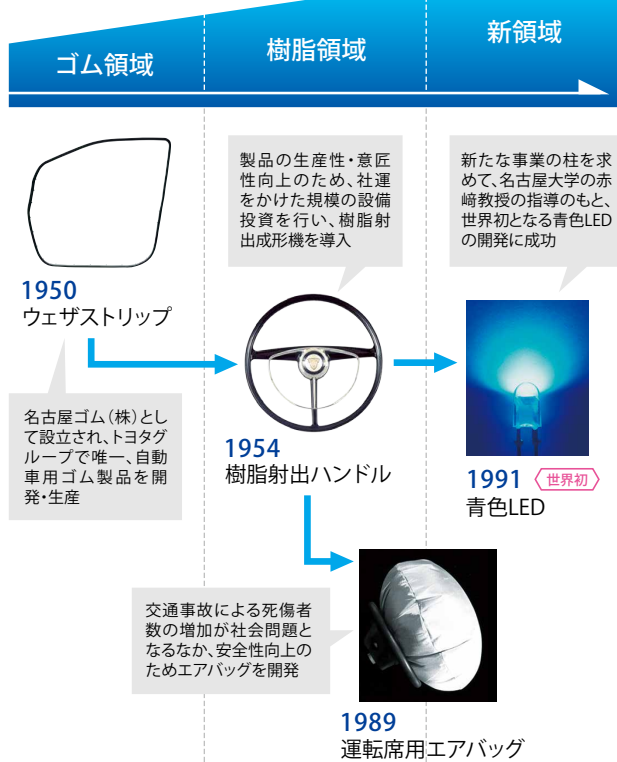
小笠原 豊 山本 直 長谷川 真人 林 賢士 田中 伸恒 大谷 勝文 Bijay Krishna Shrestha
 岡田 靖 安藤 浩子 渡辺 修自 河瀬 誠 日向 博実 林 幹根

沿革

〈豊田合成の源流〉



〈事業の拡がり〉



豊田合成株式会社

〒452-8564 愛知県清須市春日長畑1番地

Tel:052-400-1055 Fax:052-409-7491

<https://www.toyoda-gosei.co.jp/>

2026.06. 6,000 TP Japan

